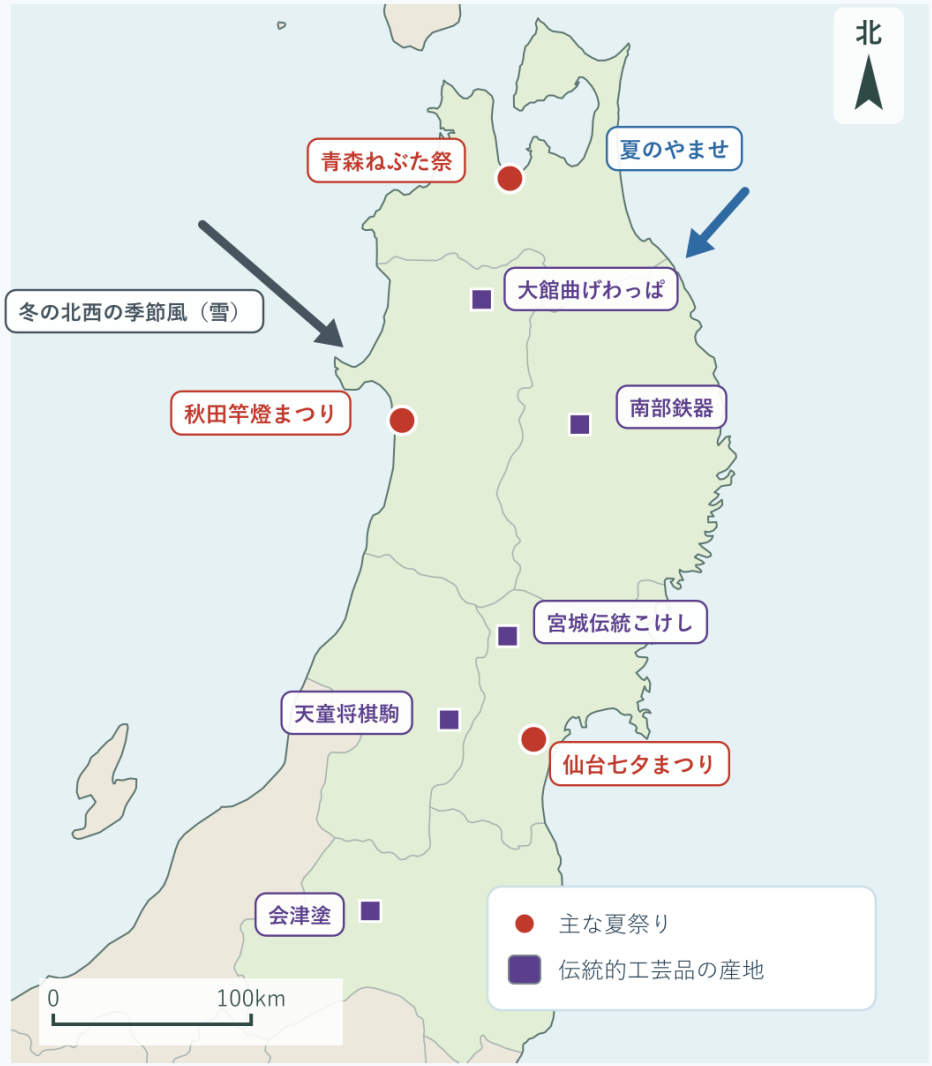
東北地方：伝統的な生活・文化と気候

東北地方の祭りや伝統工芸は、気候や暮らしとどのように結び付いているか



気候・暮らしと伝統的な生活・文化

雪の多い冬

冬は雪で農作業ができない。その間に家の中で
できる仕事として、工芸品づくりが受けつがれた

地元の材料を生かす

鉄（南部鉄器）、木（曲げわっぱ・将棋駒・こけし）、
漆（会津塗）など、身近な資源を使う

稲作と夏祭り

短い夏に、豊作を願ったり、
厄をはらったりする祭りが行われる

やませと冷害

夏に太平洋側からふく冷たく湿った風。
日照が不足し、稲が育たない冷害が起こることも

今に生かす

祭りは多くの観光客を集める。伝統的工芸品は
国の指定を受け、新しいデザインの品もつくられる

祭り・工芸品は代表的な例で、位置は目安。